新たな地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA」事業推進計画

目的

全ての中学生が自分の**興味・関心**に応じ**選択可能な**、**充実した放課後活動の環境を持続的に提供**

活動理念

子どもたちの「居場所づくり」「仲間づくり」「志づくり」

事業概要

既存の学校部活動の再編
【地域連携型取組による推進】

再編

SPO☆CUL IWATA
新たな地域クラブの共創

参画

地域における活動団体等の参画
【参画型・統合型によるアプローチ】

子どもたちが自分づくりや関係づくりを通して成長していく姿を目指す

- ・中学生の「プレイヤーセントード」
- ・中学生を取り巻く全ての関係者の「ウエルビーイング（幸福度）」

3年間の成果目標

- ・中学校部活動の「地域連携強化型部活動」の取組
外部指導者の増員（60人）
合同部活動の実施（4種目）
- ・磐田スポーツ部活（陸上部・ラグビー部）の実施
- ・休日の地域クラブ活動の設立（部活動以外の種目を中心に10クラブ）

R6

- ・中学校部活動の「地域連携強化型部活動」の取組
外部指導者の増員（80人）
合同部活動の実施（6種目）、うち3種目を休日地域クラブ化
- ・磐田スポーツ部活（陸上部・ラグビー部）の実施
- ・休日の地域クラブ活動の拡充（20クラブ）

R7

【令和8年度末の成果目標】休日部活動の完全移行（地域クラブ化）100%

- ・中学校部活動の「地域連携強化型部活動」の取組
外部指導者の増員（120人）
全活動を休日地域クラブ化
- ・磐田スポーツ部活（陸上・ラグビー）の実施と休日地域クラブ化
- ・R8.9月より休日の部活動を地域クラブ活動へ完全移行

R8

個別課題に対する対応

【令和8年度の休日部活動地域移行完全実施に向けて】

・指導者	地域指導者人材バンクの設立・運用、指導を希望する教員の兼職兼業、指導者謝金の支給、研修会の実施
・活動場所	市立小中学校施設・市公共施設等の利活用、施設利用に関する減免規程の適用の検討
・財源	参加費等（受益者負担）、生活困窮家庭への予算措置の検討、外部資金獲得の検討
・運営体制	活動ガイドライン・危機管理マニュアルの作成・運用、事務業務のDX活用、運営事務局の設置及び運営
・補償	スポーツ安全保険（参加者・指導者）の加入
・大会参加	中体連等の大会参加規程見直しに応じたスポーツ・文化活動の大会やコンクール参加等の対応

全体工程

【令和13年度までに平日を含めた地域移行の完了を目指す】

項目/年	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
地域連携強化期間		→							
学校部活動の休日の地域移行				→					
新たな地域クラブ創設期間		→							

《今後に向けて》魅力ある地域づくり・まちづくりに寄与していく

（担当：放課後活動課 部活動地域移行推進G）